

日本全国
能楽キャラバン！

奈良特別公演

～奈良からはじまる、能楽の旅～

令和3年
12月22日（水）
14時開演

講演 簀内佐斗司
(奈良県立美術館 館長)

能
「三輪 白式神神樂」
觀世鍔之丞

狂言「寝音曲」大藏彌右衛門

能「野守」金春穂高

会場 奈良春日野
奈々フォーラム 夢
～I・RA・KA～



■日程 令和3年12月22日(水) 開演14時(開場13時)

■会場 奈良春日野国際フォーラム 麓
～I・RA・KA～ 能楽ホール

■入場料【全席指定】 A席 4,000 円 / B席 3,000 円

■チケットお申込

・カンフェティ 0120-240-540 (有人対応) [平日 10:00-18:00]
<https://www.confetti-web.com>

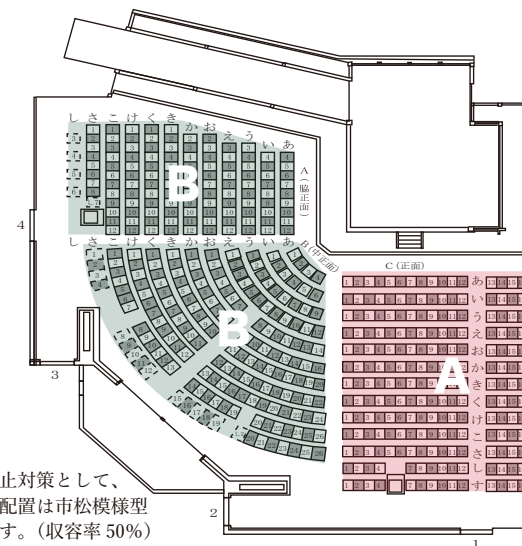
・本公演特設サイト https://www.nohgaku.or.jp/nara_i-ra-ka

前売りチケット販売期間 10月8日(金)～12月20日(月)

※上記を過ぎてからのチケットのご購入については当日券になります。
 ※販売期間にかかわらず、チケットが売り切れ次第、販売を終了させていただきます。
 ※お受取り・お支払い方法によって、別途手数料がかかる場合がございます。



感染防止対策として、
座席の配置は市松模様型
とします。(収容率 50%)



当日会場にて学生（26歳以下）の方へ
1,000円キャッシュバックいたします

- 学生証をお持ちの方で、当日会場に来られた方に限ります。
- 当日、学生証をご持参下さい。受付は、会場入口付近となります。
- A 席・B 席どちらにも適用いたします。
- 学生証をお持ちにならなかった方へは、キャッシュバックはいたしません。
- チケット 1 枚に対するキャッシュバック料金です。



ACCESS

奈良春日野国際フォーラム 薨〜I・RA・KA〜
奈良市春日野町 101 / TEL 0742-27-2630

【徒步】

近鉄奈良駅 2 番出口より徒歩 20 分

【バス】

JR 奈良駅、近鉄奈良駅から奈良交通バスにて「春日大社本殿」行き
「奈良春日野国際フォーラム萱前」下車すぐ
または、「市内循環（外回り）」で「東大寺大仏殿・春日大社前」下車、
大仏殿交差点東へ徒歩 3 分



**当公演は字幕解説「能サポ」を
ご利用いただけます**

- お手持のスマートフォン、タブレットに舞台上演に合わせた字幕解説が自動的に表示されます(日本語・能のみ)。
- 事前にQRコードから「G・マーク」アプリ(無料)をダウンロードしてください。
- 当日ロビーでのご案内もいたします。
- <http://www.g-marcapp.com/>
- ※公演中は必ず機内モードにしてご利用ください。
※周りのお客様へご迷惑にならないようご配慮ください。
- 



■ ご観覧にあたって

- ・上演中の撮影・録音・録画は固くお断りいたします。
- ・上演中はアラーム及び携帯電話の電源はお切りください。
- ・未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- ・出演者は都合により変更させていただく場合がございます。
- ・当日は主催者による撮影をいたします。又、関係者・メディアの撮影が入る可能性があります。客席を含む会場内の映像・写真が公開されることがありますので予めご了承ください。

■感染防止対策にご協力ください

【新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください】



※ 館内での持ち込みの食事はご遠慮ください。
 ※ 今後の状況により、公演が中止又は延期となる場合があります。
 ※ 舞台進行、演出が常とは異なる場合があります。

主 催 公益社団法人能楽協会 TEL 03-5925-3871 <https://www.nohgaku.or.jp/>
後 援 奈良県、奈良市、桜井市

【春日野公演】 12月22日(水) 14時開演

講演 「仮面芸能のふるさと 奈良」

奈良県立美術館 館長 簀内佐斗司

能（観世流）

シテ 観世鍔之丞

三輪

ワキ 福王茂十郎

白式神神楽

アイ 善竹 隆司

大鼓 山本 哲也

小鼓 大倉源次郎

太鼓 前川 光長

後見 味方 玄
片山九郎右衛門
赤松 禎友

地謡 川口 晃平
山中 雅志
井戸 良祐
大西 礼久
観世 喜正

休憩

狂言（大蔵流）

寝音曲

シテ 大蔵彌右衛門

アド 善竹彌五郎

後見 大蔵彌太郎

能（金春流）

シテ 金春 穂高

野守

ワキ 江崎欽次朗

アイ 大蔵 基誠

大鼓 森山 泰幸

小鼓 荒木 建作

太鼓 上田 慎也

後見 辻井 八郎
本田 光洋
金春 飛翔

地謡 中田 能光
佐藤 俊之
山井 綱雄
湯本 哲明

金春 金春 憲和
金春 高橋 安明
金春 康之 忍

附祝言

（終演予定 17時45分）

能「三輪 白式神神楽」

みわ・はくしきかみかくら

三輪山麓の玄賓僧都のもとへ、毎夜、閑伽の水を運ぶ女がいる。ある秋の夜寒、僧は女に乞われて衣を与え、女に素性を尋ねると「三輪山の杉の辺り」と言い残し姿を消す。僧が三輪明神を訪ねると神木の杉にその衣が掛けてあり、木陰から現れた三輪明神が三輪縁起や天岩戸隠れについて語り、神楽を舞うと、夜明けとともに消える。

「白式神神楽」は、観世宗家一子相伝の「誓納」をもとに、これに相当する演出として京都片山家が作った非常に重い小書。神性を強調した壮麗な演出で、後シテは女神の体。装束は純白、髪はおすべらかし、袖を手に、常とは異なる「神体あらたに見え給ふ」の詞章とともに青竹の作り物から出現する。

狂言「寝音曲」ねおんぎよく

主人に謡を謡えと所望された太郎冠者は、酒を飲まないと謡えないとか、妻の膝枕でなければ謡えないなどと嘘をついて謡いしぶる。主人は酒をふるまい、自分の膝に寝かせて何とか謡わせようとするが、酔いも回ってきた太郎冠者は、ついうつかり…。

能「野守」のもり

羽黒山の山伏は葛城へ向かう途上の春日野で、野守の老人から「野守の鏡」の伝説や、古歌にいう「はし鷹の野守の鏡」の由来を聞く。真の野守の鏡が見たいという山伏に、老人はこの水鏡を見よと言いい残し姿を消す。夜になると鬼神が現れ、天上から地獄まであらゆるものを鏡に映し出し、奈落の底へと消えてゆく。



撮影 辻井清一郎



撮影 前島吉裕



金春穂高（こんばる・ほだか）
シテ方金春流。一九六五年生。シテ方金春流。故金春晃美の長男。祖父の故七十七世宗家金春栄次郎、及び父に師事。一九六九年、能「花筐」にて初舞台。重要無形文化財保持者（総合認定）。公益社団法人金春円満井会理事、奈良県立高円高等学校非常勤講師。二〇〇二・二〇一〇年奈良市教育委員。



大蔵彌右衛門（おおくら・やえもん）
狂言方大蔵流。二十五世宗家。一九四八年生。故二十四世宗家大蔵彌右衛門の長男。父に師事。一九五三年、狂言「唐相撲」にて初舞台。重要無形文化財保持者（総合認定。二〇〇六年大阪文化祭賞奨励賞受賞。



観世鍔之丞（かんぜ・てつのじょう）
シテ方観世流。一九五六年生。故八世観世鍔之丞静雪の長男。故観世寿夫、及び父に師事。一九六〇年、仕舞「老松」にて初舞台。重要無形文化財保持者（総合認定）。公益社団法人能楽協会理事。公益社団法人鍔仙会理事長。二〇〇八年日本藝術院賞受賞。二〇一一年紫綬褒章受賞。



簀内佐斗司（やぶうち・さとし）
一九五三年大阪府生。彫刻家、東京藝術大学名誉教授、奈良県立美術館館長。仏像の構造技法研究に基づく独自の彫刻技法を用いて多くの木彫作品を制作する。二〇〇四年から同大学院教授（文化財保存学）。二〇一九・二〇二二年同学副学長。著書に『仏像礼讃』大和書房、『古典彫刻技法大全』求龍堂、『ほとけの履歴書』（NHK出版）ほか多数。



奈良春日野国際フォーラムは、古都・奈良の魅力が凝縮された、奈良公園に位置しています。自由に鹿が戯れ、すぐそばには歴史的文化遺産を包蔵する東大寺、正倉院、春日大社、興福寺などがあり、この場所は、まさに「歴史の真ん中」です。総檜造りの本格的な能舞台を持つ能楽ホールにて、悠久の歴史をご堪能いただきながら、特別なひとときをお楽しみください。

【1日目】11月18日(木)

講演 千田 稔
(奈良県立図書館情報館 館長)

舞囃子「龍田」高林白牛口二

狂言「仏師」茂山忠三郎

能「三山」金剛龍謹

【2日目】11月25日(木)

講演 田中利典
(総本山金峯山寺 長崎)

舞囃子「葛城 大和舞」櫻間右陣

狂言「腰祈」野村又三郎

能「国栖」辰巳満次郎

「能楽を旅する - Journey through Nohgaku -」
～日本の魅力再発見～

“旅”をキーワードに、能楽の魅力を「四季」「自然」「歴史」などの角度からお届けする特設サイト



日本全国 能楽キャラバン

「日本全国 能楽キャラバン!」とは「こころ弾む、能楽体験」をコンセプトに、全国20 地域・35 会場・71公演というかつてない規模で開催される能楽の祭典です。今回、能楽発祥の地・大和（奈良県）では特別公演を開催。約 700 年続く能楽は、南北朝時代の「大和猿楽」の流れを汲みます。能楽の故郷で味わう歴史と文化溢れる能楽の世界。新型コロナウイルス感染症の終息を願い、この世界に誇る「能楽」を未来に伝える公演を開催いたします。

能楽ホールは、奈良県が「能楽」発祥の地であることから奈良県置県 100 年を記念して設置されました。この舞台は、能舞台の形式がほぼ確立された室町時代の様式を再現することに努め、大きさは三間四方 (5.91 m)、舞台と橋掛りとの取り付け角度は 76 度に設計されています。また、見所（観客席）は 500 席を備え、設備・規模ともに十分な施設となっています。



ご案内

日本全国 能楽キャラバン! 奈良特別公演
【三輪山公演】

日程 【1日目】11月18日(木) 開演 14時

【2日目】11月25日(木) 開演 14時

会場 三輪山会館 能楽堂

文化振興協力金 A 席 3,000 円 / B 席 2,000 円



夏：佐渡・大膳神社
秋：吉野・金峯山寺蔵王堂
冬：平泉・中尊寺 白山神社